

日本成年後見法学会 第15回学術大会

■ 第15回学術大会・概要

- ① 日時：平成30年6月2日（土） 10時～18時
- ② 場所：神奈川大学横浜キャンパス3号館305講堂
- ③ 統一テーマ：成年後見制度利用促進基本計画の具体化に向けた提言
- ④ 基調報告
 - ・「（報告タイトル未定）」
須田俊孝氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室長）
 - ・「絶対的欠格条項の廃止と今後の課題」（仮）
上山泰氏（新潟大学）
 - ・「支援関係からみた意思決定とその支援」（仮）
名川勝氏（筑波大学）
 - ・「認知症診療の現状」（仮）
丸木雄一氏（埼玉精神神経センター理事長・センター長）
 - ・「あるべきネットワーク像」（仮）
周作彩氏（流通経済大学・日本成年後見法学会地域連携ネットワーク研究委員会）
- ⑤ パネルディスカッション

どのようなネットワークを構築すべきか、また、その課題について議論し、学会として、あるべきネットワーク像を提示したい。

コーディネーター：大貫正男氏（学会副理事長・司法書士）

パネリスト：

 - ・相原佳子氏（弁護士）
 - ・川口純一氏（司法書士）
 - ・周作彩氏（流通経済大学）
 - ・高橋良太氏（全国社会福祉協議会）
 - ・星野美子氏（社会福祉士）

指定発言：

 - ・角田光隆氏（神奈川大学）
 - ・伊藤佳江氏（税理士）

以上